

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第26週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が20例あり、2021年の累積報告数は2,219例となった。

全数報告の感染症 (26週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：報告なし。5類感染症：後天性免疫不全症候群1例、梅毒2例、破傷風1例。

	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	90歳代	女	肺結核	痰、発熱
		延岡	90歳代	女	肺結核	発熱
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	40歳代	男	AIDS	発熱、呼吸苦 【指標疾患】 ・ニューモシスティス肺炎 ・サイトメガロウイルス感染症
	梅毒	宮崎市	30歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	咽頭びらん
			50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	初期硬結、梅毒性バラ疹、眼症状
破傷風	宮崎市	70歳代	女	—	筋肉のこわばり、開口障害、痙攣	

新型インフルエンザ等感染症 (26週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	保健所	報告数	年齢群								症状
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	20例	1	1	8	4	1	2	2	1	発熱、咳、 全身倦怠感、頭痛等

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は461人(定点当たり13.1)で、前週比110%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症、感染性胃腸炎及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

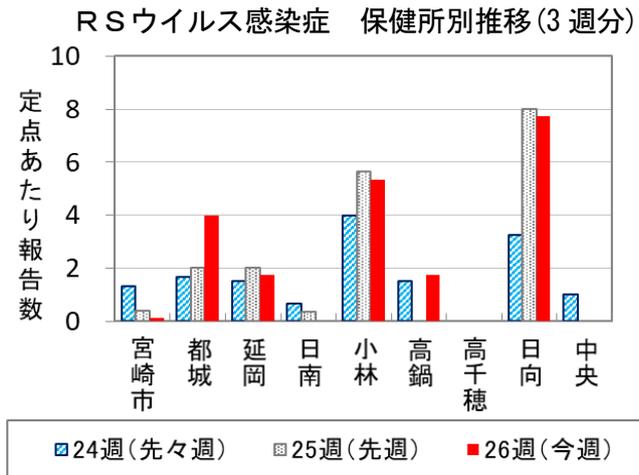
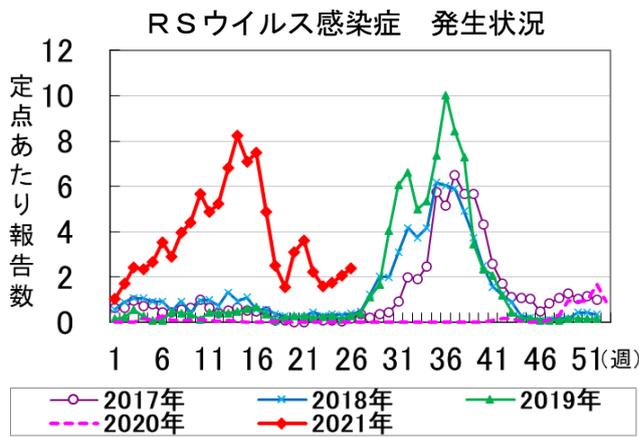
【RSウイルス感染症】

報告数は86人(2.4)で、前週比116%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.26)の約9.3倍であった。日向(7.8)、小林(5.3)、都城(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約8割を占めた。

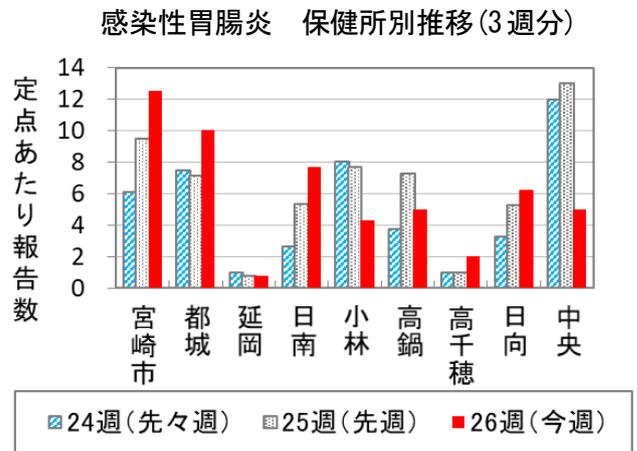
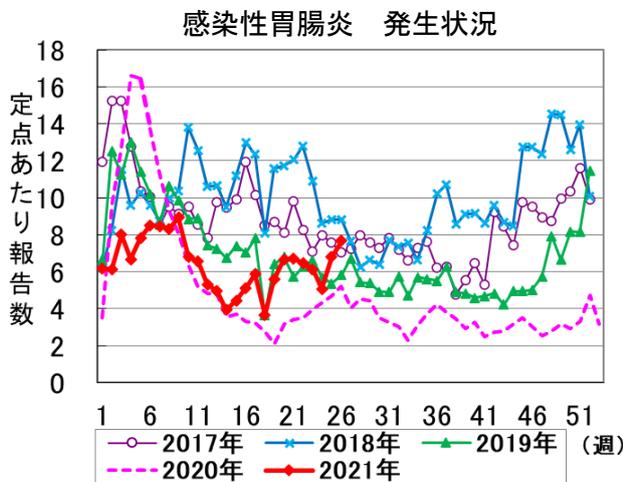
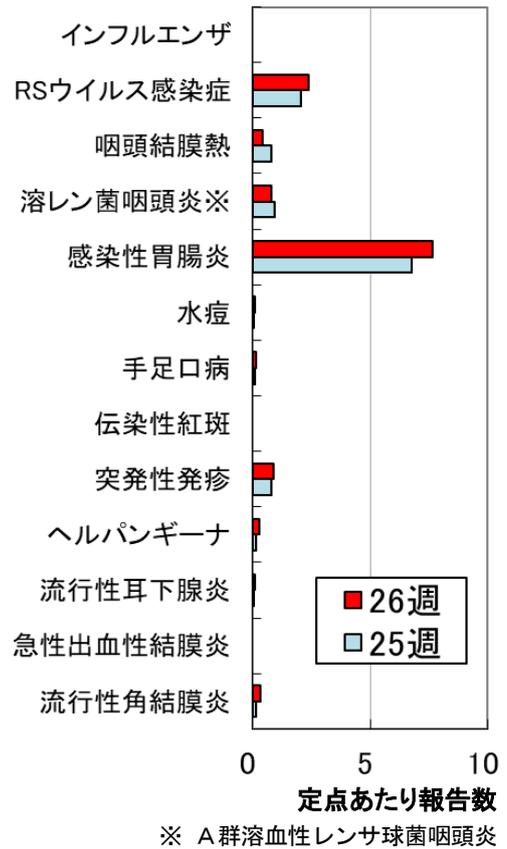
【感染性胃腸炎】

報告数は276人(7.7)で、前週比113%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.6)の約1.2倍であった。宮崎市(12.5)、都城(10.0)、日南(7.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約6割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	咽頭結膜熱(3.0)

※流行警報レベル開始基準値※
 ・咽頭結膜熱(3)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和3年7月5日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9:g,m:-)	30歳代	男	2021.6.7	発熱(39.2℃)、胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2021.6.11
EPEC(O9:H21)	0~4歳	男	2021.6.9	胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2021.6.22

○30代の男性から、*Salmonella* Enteritidis が分離された。*S. Enteritidis* は、2017年～2019年は毎年1例程度分離されていたが、昨年度は5例、今年度はすでに4例分離されており増加傾向にある。気温の上昇とともに食中毒の発生や患者数が増加することから、衛生管理等には十分注意する必要がある。

★ウイルス なし。

🇯🇵 全国 2021 年第 25 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	251 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	106 例				
4類感染症	E型肝炎	7 例	オウム病	1 例	重症熱性血小板減少症候群	7 例
	つつが虫病	3 例	日本紅斑熱	18 例	レジオネラ症	29 例
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	30 例
	急性脳炎	6 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例
	後天性免疫不全症候群	12 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	24 例	水痘（入院例）	2 例	梅毒	107 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	百日咳	12 例				

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 107%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は咽頭結膜熱と流行性耳下腺炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は12,209人(3.9)で前週比127%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.21)の約18.7倍であった。福井県(13.0)、三重県(11.9)、山口県(11.0)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約7割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は9,803人(3.1)で前週比96%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(5.0)の約0.6倍であった。愛媛県(8.5)、鳥取県(7.5)、香川県(6.9)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

疾病名		第25週	第26週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	74	86	1	24	7		16	7		31	
	定点当り	2.06	2.39	0.10	4.00	1.75	0.00	5.33	1.75	0.00	7.75	0.00
咽頭結膜熱	報告数	29	15	5	4		1	1	1			3
	定点当り	0.81	0.42	0.50	0.67	0.00	0.33	0.33	0.25	0.00	0.00	3.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	34	29	12	1	11	4				1	
	定点当り	0.94	0.81	1.20	0.17	2.75	1.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	244	276	125	60	3	23	13	20	2	25	5
	定点当り	6.78	7.67	12.50	10.00	0.75	7.67	4.33	5.00	2.00	6.25	5.00
水痘	報告数	2	3								3	
	定点当り	0.06	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
手足口病	報告数	4	5	2			1				2	
	定点当り	0.11	0.14	0.20	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	29	32	11	8	5	2	1	1		4	
	定点当り	0.81	0.89	1.10	1.33	1.25	0.67	0.33	0.25	0.00	1.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	10	3	3	2	1					1
	定点当り	0.14	0.28	0.30	0.50	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	3	1								2
	定点当り	0.06	0.08	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	2	2								
	定点当り	0.17	0.33	0.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～26週)

2類感染症	結核	63例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例		
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	10例
	日本紅斑熱	7例	レジオネラ症	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	4例(1)	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	50例(2)
	破傷風	3例(1)	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	2219例(20)		
			つつが虫病	14例
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
			侵襲性肺炎球菌感染症	4例
			播種性クリプトコックス症	4例

()内は今週届出分、再掲